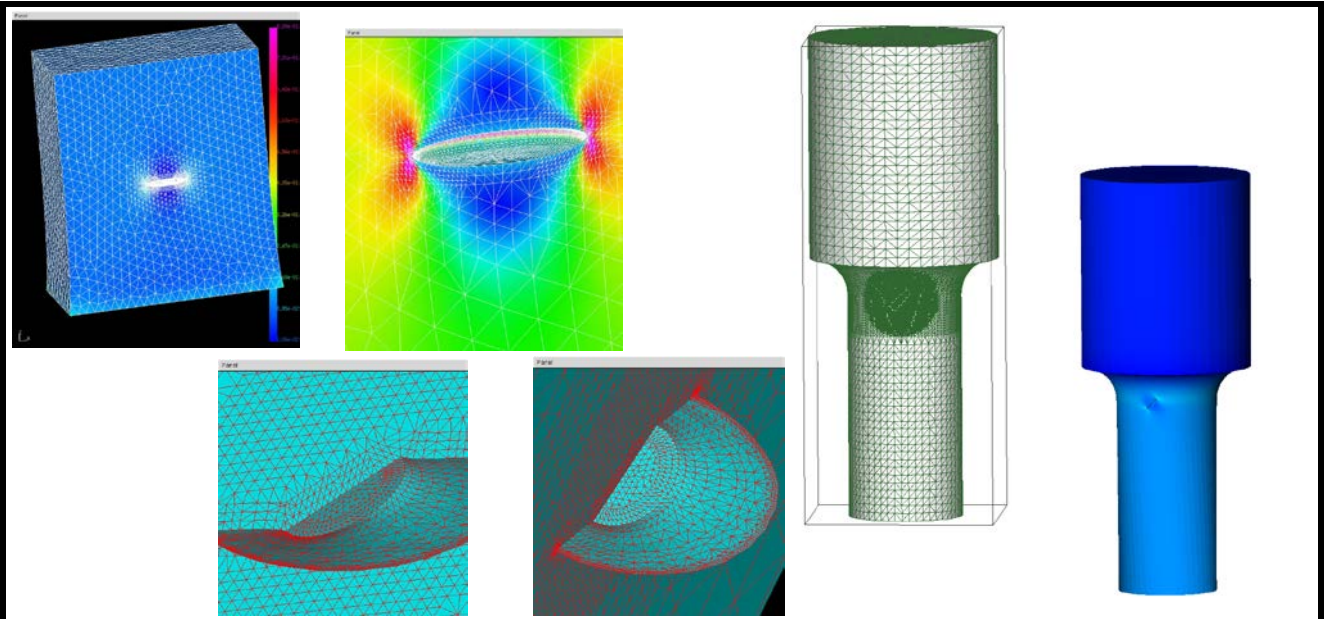


ひとわざ(一技)シーズ名: **自動き裂進展解析**

1. シーズ概要(200字目安) 研究技術内容 セールスポイント

本研究では、経年劣化するインフラや交通機械の構造健全性を評価するために、破壊力学解析システムの開発を行った。開発されたシステムは任意の複雑なCAD形状モデルに対し一つまたは複数の任意形状き裂を挿入し、その進展をシミュレーションすることができる。

2. 写真・図(技術要点説明)



3. 産業への活用方向 (適応業界・分野等)

主にインフラや交通機械、特に航空機、船舶、プラント、エネルギーおよび建築土木など、比較的長年に渡り使用される構造物の疲労解析や破壊力学解析を行っている業種への展開が可能である。

4. 関係する大学・企業等

東京大学、東京理科大学、東洋大学、インサイト(株)

5. 研究室概要

| | | | |
|---------|---------------------------------------|------|-------|
| 学科名 | コンピュータメディア工学科 | 研究分野 | 研究者名 |
| | | 計算力学 | 河合 浩志 |
| 主研究テーマ | 有限要素解析、CAE、スーパーコンピューティング、自動メッシュ生成、可視化 | | |
| 主要キーワード | 領域分割法、き裂進展、クラウド、ADVENTURE | | |

特記事項